

月刊！大阪でんきレター

仕事に少し関係のあることから、まったく関係のないことまであなたにお届けします

今月のトピック

- ◆ 社長のひと一言
- ◆ 「家訓」
- ◆ 笑ってしまうくらい簡単な行動
- ◆ 「2020年のチャレンジはどうでしたか？」



社長のひと一言

本年も大変お世話になりました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

皆様の元へ訪問するのは、担当者であり我社の代表です。また、担当者の後方にも皆様へ全力でサービスを提供するスタッフがおります。私達はどうかやったら皆様の「今」を「身近に」解決ができるかを考え、「未来」のパートナーとなるべくご提案を「継続」して参ります。

中止によって人の心まで変わってしまったのでしょうか？「継続」することで本当に大切な事を大切にするお付き合いがあるはずですよ。

中止によって、かつてと同じ風景は見ることができません。人々が織りなす社会での接触は限られ、家で過ごす時間が多くなり、そこでの需要が発生しました。WEBでの買い物はより活発になり、家庭内での運動や、飲食のテイクアウトなども増えました。今年新しい趣味を始めたり、増やしたりした方も多いのではないかと思います。社会生活は家の中で「継続」となっています。しかし、接触中止によって、かつてと同じ風景は見ることができません。

様々な行事やイベントはことごとく中止を迫られました。例えば展示会はWEB上での仮想空間の中で開催することで「継続」されています。セミナーなどはリモート開催がむしろ一般的となつて「継続」されました。一方、中止によって、本当に悔しく悲しい、辛い思いをした方は多くいらっしゃったのではないのでしょうか。

本当に必要とすることをどうやったら続けることができるか？新しい形はないかと、2020年は「継続」を考える良いきっかけになった年でした。

「継続」



としたろう
山本 利太郎

「家訓」



新田 陽一

金沢支店長の新田です。お正月はゆっくりしようと思いますが、初詣には行きたいですね。ただ、感染防止のため、お賽銭がQRコード(チャリン!)になっていたら…。

さて、皆様のお宅には「家訓」はありますか？我が家には残念ながら、家訓と呼べるものはありませんが、当社の社是(家訓)は、「忍耐・誠意・勇気」です。希望を持つ技術で、私利私欲を離れて正直に熱心に、恐怖・不安を知りながらも、それに立ち向かって、日々社員一同仕事に取り組んでいます。

最近、この言葉を見るとあるものが頭に浮かびます。そうです。「鬼滅の刃」です。内容は皆さまの方が詳しいと思いますので割愛しますが、何かピッタリな言葉だなと思う今日この頃です。もうあと数日で今年も終わります。皆様には本当にお世話になりました。来年も宜しくお願い致します。

笑ってしまうくらい簡単な行動

ミツカンのカンタン酢で作った自家製ピクルスを酒の肴にして、ただただ焚火が燃える様子を映したYouTubeを延々とみながら晩酌します、どうも金沢支店の原です。

さて、今回のお題（営業マンが毎月回答しているコーナー↓）は、今年の1月号の大阪でんきレターのお題「2020年の私のチャレンジ！」への回答でした。やっぱり、日本人は自分への評価が辛口だな〜と再認識な皆さんの回答でした。

今年もまた来年のチャレンジを考える時期になったわけですが、チャレンジを達成するには、やはりそのチャレンジを達成するための「習慣」を作ることが最も大きなカギになると思います。

チャレンジを意思の力で達成しようなどと考えるのは、根性で宝くじをあてようとするくらい愚かな行為です。意思の力なんてものは、風の強い日のロウソクの火くらいに思っておきましょう。

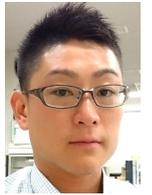
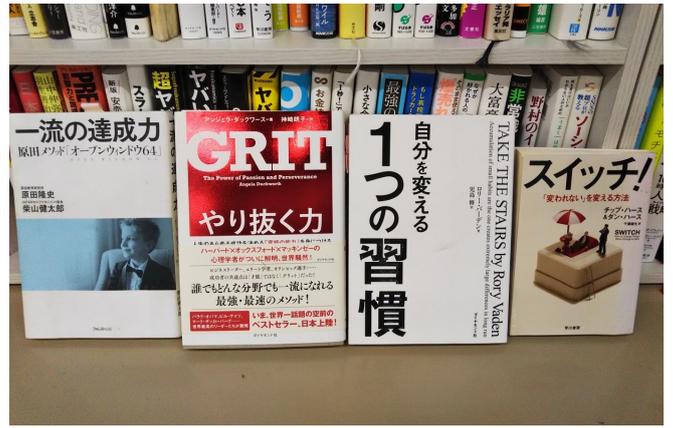
なのでなるべく意志の力を使わずチャレンジ達成のための「習慣」を作らなくてはならないわけです。

ポイントはたくさんあると思いますが、習慣に関する本を読み散らかしてきた私が絞りに絞ったポイントは1つ！

【笑ってしまうくらい簡単な行動】、この一択です。

35歳まで読書の習慣がまったくなかった私は、まず昼休みに本を開く（読むじゃないですよ）ことから始めました。今では、私にとって本を読むことは、歯を磨くことと同じレベルの習慣になりました。

さて、あなたのチャレンジを達成するための笑ってしまうくらい簡単な行動はなんでしょうか？それを「継続」してみてください。2022年の年末にはチャレンジは達成されているはずですよ☆



原 良

「2020年のチャレンジはどうでしたか？」



新田 陽一

2020年のチャレンジ、痩せる・・・
3年連続失敗です。
4年目の正直、なるか！？



福井 健太郎

今年は交流イベントを企画していましたが、コロナの影響で実施できませんでした。
来年また新しいことにチャレンジします。



原 良

行きつけバーを作るところか、飲みに行くことすらままならない状況でした。一人居酒屋くらいにハードルを下げて、ですね。



吉田 英喜

まだ行けてませんが、子供がイチゴ狩りに行きたいと言ってるので、両親も連れて一緒に行こうと思っています。



北村 真斗

カラオケで95点以上をとるでしたが、直近では92点止まりでした。（もちろん一人カラオケです）のど自慢への道はまだまだ遠いです。



加藤 敬

第二種電気工事士取得への挑戦は継続案件になりました。

「月刊！大阪でんきレター」のご意見・ご感想を頂けると励みになります。

大阪電機商事(株) 金沢支店

金沢市示野中町2丁目100番地

TEL (076) 223-3541 FAX (076) 223-3932

hara@osakadenki.co.jp (担当：原)

